

社協だより



ふれあい生野

発行

社会福祉法人大阪市生野区社会福祉協議会(区社協) 〒544-0033 大阪市生野区勝山北3丁目13番20号
TEL:06(6712)3101(代) FAX:06(6712)3001 ホームページ <http://ikunoku-shakyo.jp/>

編集

広報編集委員会 編集委員長・岩井徳次 (発行責任)生野区社会福祉協議会

年3回発行



“居場所”と“持ち場”のあるまちを目指して

～福祉コミュニティ農園「結びファーム」の活動～

結びファームってなあに？

人と人のつながりが地域の中で薄くなっているのでは？と感じられる今、自分たちが暮らす町で“つながりづくりができないだろうか？”“居場所がつかれないだろうか？”そんな思いから区内にある空き地を利用し、昨年から農園づくりがスタートしました。

この農園では、野菜を育てることを目的とするのではなく、農園に参加される方々が、野菜づくりをきっかけとして地域の中で居場所を見つけたり、また農園に地域のいろいろな人々が集まり、つながりを持つことで地域のコミュニティが活性化することを目指しています。

結びファームで「野菜作り講座」を開催しています。

2年前から団塊世代の男性を対象に生きがいくりと地域社会への参加のきっかけづくりを目的として「野菜づくり講座」を開催してきました。

今年もこれまでの受講生を中心に高齢者の方だけでなく障がい者や子どもの施設等多くの皆さんに参加いただき、農園の利用方法等を学びながら元気な野菜を栽培していきます。

そして、春にはたくさんのおいしい野菜を収穫し、区内の食事サービスや子ども食堂の皆さんに食べていただき、“生野”の野菜がこれまで食べた野菜で一番おいしいと言ってもらえたらと願っています。

問合せ 生野区社会福祉協議会 地域支援担当 TEL:06(6712)3101



衛生研修会を実施しました!!

令和2年7月22日(水)、27日(月)、29日(水)に生野区在宅サービスセンター2階の多目的室で、高齢者食事サービス 及び ふれあい喫茶 従事者を対象に、生野区保健福祉センターの方を講師に迎え衛生研修会を行いました。

講義内容は、

- ・新型コロナウイルス感染症について
～感染拡大を防ぐためのポイント～
- ・熱中症予防
- ・食中毒の予防

の3つです。なかでも新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、どうすれば良いか、夏の暑い中で調理するときにはマスクが必要かなどなど…事業(高齢者食事サービスやふれあい喫茶等)をするうえで大事なポイントを教えていただきました。



令和2年度



デイサービスセンター おかちやまの ご案内

生野区在宅デイサービスセンターでは「アットホームなデイサービス」を心がけています。

ぬくもりのある雰囲気の中でいきいきと楽しく、広いお部屋で一日ゆったりと過ごされています。
地域のボランティアさんや職員と楽しく会話をされ、笑顔がいっぱいです。季節の行事も盛りだくさんです。お一人おひとりの暮らしを支え、くつろぎと仲間づくりの場を目ざし、ご家族の介護負担の軽減にもつながれと思っています。



体験利用もできます
ぜひ一度のぞいて
みてください

ご利用曜日	月曜日～金曜日(土曜日、日曜日、祝日、年末年始はお休み)
時間	9:00～17:00(5時間～7時間未満のサービス提供) 短時間のご利用もご相談ください
定員	1日18名
問合せ	(体験利用・見学・デイサービスの内容・ご利用料金など) デイサービス担当 TEL:06(6712)3101 FAX:06(6712)3001

生野区地域包括支援センターからのお知らせ

家族
介護者教室

おむつ・尿ケア用品の選び方 ～なかなか聞けない排泄のこと～

排泄に関することは、他人に相談しにくいものです
どんな製品を選べばよいか、かぶれを防ぐ方法など、気になることを聞いてみましょう
介護する人される人が、お互いに楽しく快適に過ごせるように、皆で学びましょう

日	時	令和2年11月14日(土)13:30～15:00
場	所	生野区在宅サービスセンターおかちやま 2階 多目的室
対	象	生野区にお住まいの方

定員	20名 申し込み先着順
講師	岩佐ミユキさん (生野区在宅医療・介護連携相談室看護師 おむつフitter 2級)
申込・問合せ	生野区地域包括支援センター TEL:06(6712)3103 FAX:06(6712)3122

生野区地域包括支援センターもYouTubeやってます!! ▶▶▶



オレンジサポーター地域活動促進事業

オレンジパートナーを募集しています!

オレンジパートナーとは、『認知症の人にやさしい取組みを実施する企業・団体等』です。
大阪市では、この取組みを発信していき、その輪が広がることにより、認知症の人が安心して生活できるまちづくりをめざしています。

オレンジパートナー(企業・団体)の要件

- 認知症の人にやさしい取組みをしている企業・団体であること

オレンジパートナーになると

- ①実施している取組みを大阪市のホームページ等で紹介します
- ②オレンジパートナーの証明、「オレンジパートナーステッカー」をお渡しします
- ③取組みと合わせて、企業・団体のHPをリンクすることができます。

登録を希望される企業・団体の方は「オレンジパートナー登録申請書」をお渡ししますので、下記までご連絡ください。

問合せ 生野区地域包括支援センター TEL:06(6712)3103

オレンジパートナーステッカー



え

笑

が

お

顔

じ

わ

皺

しゃりじ

舍利寺

いくのくない ちいき かつどう じゅんばん しょうかい

生野区内19地域の活動を順番に紹介します。

ひがし もも だに

東桃谷

れいわ ねん がつ

令和2年3月～

こんにち

今日まで

しゃりじかいかん ちゅうじんてい いえ

舍利寺会館・老人憩の家で、

まいつきだい だい とうび おこな

毎月第2、第4土曜日に行っていた

しょくじ がつ にち

食事サービスが、2月22日の

かいしよく さいご しんがた

会食を最後に新型コロナウイルス

かんせんかくたいぼうし ししよく

感染拡大防止のため自粛する

ことになり、暫くお休みになりました。

5月25日緊急事態宣言

の解除とともに私たちボランティアで何か出来る事を考え話し合いました。

6月は様子をみて、7月から百歳体操と食事サービスを再開!!始める前の

準備は、とても大変でした・・・。

とくに食事サービスでは密にならないように6人で囲んでいたテーブルを、

2人で一方向に座り3部制にして、間仕切り(衝立)も作りました。

参加者は心待ちにしておられたのか以前と変わりなく・・・しかし、

又、感染拡大したので会食はやめて配食にしての今日です。

コロナ禍で外出できない方もおられると聞いています。1日でも早く終息して、以前の生活に戻る事を祈ります。

〈舍利寺校下社協広報委員〉

じゅうにん じん じゅうにん

じゅうにんサロン(住人,十人)

コロナ禍でも止まりたくない地域活動。今年度、恒例行事はほとんどが人数による集会行事のため中止になり今まで通りの活動が難しくなりました。

「集まらない」いま、人数限定の集まりでも地域福祉貢献につながるのではと地域内の「福祉娯楽が途切れたことによる閉塞感の払拭」「恒例事業再開に向けた活動リハビリ」を想定し、7月から10人前後の参加者を募る少数サロン=じゅうにんサロンを数回開催しています。

小さなことからコツコツと!もちろん衛生・体調管理体制はしっかりと!

〈東桃谷校下社協広報委員〉

かいしよく さいご しんがた

会食を最後に新型コロナウイルス

かんせんかくたいぼうし ししよく

感染拡大防止のため自粛する

ことになり、暫くお休みになりました。

5月25日緊急事態宣言

の解除とともに私たちボランティアで何か出来る事を考え話し合いました。

6月は様子をみて、7月から百歳体操と食事サービスを再開!!始める前の

準備は、とても大変でした・・・。

とくに食事サービスでは密にならないように6人で囲んでいたテーブルを、

2人で一方向に座り3部制にして、間仕切り(衝立)も作りました。

参加者は心待ちにしておられたのか以前と変わりなく・・・しかし、

又、感染拡大したので会食はやめて配食にしての今日です。

コロナ禍で外出できない方もおられると聞いています。1日でも早く終息して、以前の生活に戻る事を祈ります。

〈舍利寺校下社協広報委員〉

ぜん い ぎん こう

善意銀行

ぜんいぎんこう くみん みなさま きぎょう だんたい よたく きふ う ちいきふくしずいしん

善意銀行は、区民の皆様や企業・団体の預託(寄付)をお受けして、地域福祉推進のための活動などに活かすことを目的とする事業です。

「金銭」や「物品」の預託(寄付)など、皆さまの温かい善意の預託をお受けしています。

なお、善意銀行への預託(寄付)金は税法上の控除の対象になります。

令和2年4月～6月の間に預託いただいた方は次のとおりです。(順不同・敬称略)

問 合 せ 地域支援担当 TEL:06(6712)3101

〈金銭預託〉3件

・児玉 昌弘

・門野 ミチ子

・山迫 清美

〈物品預託〉6件

・匿名(4件)

・大阪建設労働組合 生野支部

・有限会社 福本製作所

まる あら かん そろ

ふとん丸洗い乾燥

サービスのご案内

こう れい しゃ あん ない

高 齢 者

たいしょう こうれいしゃ しょう しゃ

今までは、対象が高齢者と障がい者でしたが、

こうねんどう こうれいしゃ

今年度は**高齢者のみ**となっております。

ね こうれいしゃとう せいけつ

寝たきりの高齢者等で、ふとんを清潔

に保つことが困難な方を対象に、ふとん丸洗い乾燥サービスを実施します。

たいしょう かつ た

対象となる方

れいわ ねん がつ か もく がつついたち けつ

令和3年1月14日(木)～2月1日(月)

れいわ ねん がつ づか けつ がつ にち ど

令和2年11月2日(月)～11月21日(土)

しゅ るい りょうきん まい

種 類 料金(1枚につき)

かけふとん 敷ふとん

1,200円

毛布

500円

※ふとん・毛布合せて3枚までです。

(ふとんのみ3枚は利用できません)

※レンタルふとんが必要な方には、布団1枚1,000円、毛布1枚500円でご用意します。

たいしょう かつ た

対象となる方

いけのく すま かつ た せいけつ たも こんなん かつ た

生野区にお住まいの方で、ふとんを清潔に保つことが困難な方で、介護保険の要支援・要介護認定を受けている方で

●区内にお住まいの65歳以上の高齢者のみの世帯

●ひとり暮らしの方

もうしこみ たいあわ

申込・問合せ

しゃふく こうじんかい えん

社福)弘仁会 やすらぎ苑 TEL:06(6751)1270

でんわ ふうしえん もうしこみ ぐわ もうしこ ざき

※電話・FAXでの申込はできません。詳しくは申込み先へお問い合わせください。

こうねんどう こうれいしゃ たいしょう

※今年度については、高齢者のみ対象とします。

しゅ さい しゃかいふくしほうじん こうじんかい えん

主 催 社会福祉法人 弘仁会 やすらぎ苑

きょう さい しゃかいふくしほうじん おおさかいいくのくしゃかいふくしきょうざいかい ちいきしえんたんどう

共 催 社会福祉法人 大阪市生野区社会福祉協議会(地域支援担当)

ボランティア市民活動センター情報

生野区

なんでも相談いらっしゃ〜い

毎月第4水曜日の10時〜16時に、生野区社会福祉協議会のボランティアルームで相談会を開催しています。「ちょっとした困りごと」や「困っているけど、どこに相談にいったらいいかわからない」等を、専門的講座を受けた相談員(ボランティア)が解決に向けてがんばっています。お気軽にご相談ください!!

また、年に1回、弁護士や司法書士、精神保健福祉士等の専門家による無料相談会を開催しています。(3月14日予定)

【相談員の募集】みなさんも相談員になってみませんか?

12月から3月までの第4水曜日19時から相談員の養成講座を行っています。(4回)みなさまに相談員になっていただき、得意な分野の知識を活かし、区民のみなさんのお困りごとに寄り添い、ともに解決する活動に参加していただきたいと思います。

【問合せ】 携帯:080-3811-0650 担当:くわもと
メール:maumderobu@helen.ocn.ne.jp



生野区在日韓国朝鮮人・多文化共生ネットワーク

じゅうみんという

生野区には、在日韓国朝鮮人の方が100年近くたくさん住まわれています。その人々の抱え持つ課題は、今、生野区で増えているブラジルや、ネパールの人々がいずれ抱え持つ課題でもあります。

私たちは、そんな課題をひとつひとつ共生の街づくりを目指して、区民の力で解決していきたいと思っています。

【問合せ】 携帯:080-3811-0650 担当:くわもと メール:maumderobu@helen.ocn.ne.jp

【モユラ(集まろう)在日高齢者生活支援ボランティア養成講座の募集について】

養成講座を3月に行います。在日に対する理解が深まり、一緒に何ができるか考える講座です。区民の方は勿論、民生委員・児童委員のみなさまや、町会のみなさまを始めたくさんの方々にご参加いただきたいと思います。どうか奮ってご参加ください!!



赤い羽根共同募金にご協力お願いします!

10月から「赤い羽根共同募金運動」がはじまりました。共同募金は、地域福祉事業や社会福祉施設・社会福祉団体・ボランティア活動を支える資金となっています。新型コロナウイルス感染症が拡大する中、地域福祉の推進のために生野区のボランティア団体やNPO団体等が様々な活動を行っています。

生野区では、地域福祉活動を行うグループ・団体等の事業に対して助成を行っています。



初めてのオンラインセミナー

昨年度助成した団体です

〜withコロナだからこそできること〜

新型コロナウイルスの感染症の影響により、延期になっていたセミナー「大規模災害をリアルに考える(ZOOMにてオンラインセミナー)『防災ワークブック』を活用、わが家!わが子にできる防災を考えよう!」を9月12日に開催しました。奈良県あかるいみらい準備室より講師の依頼を受け、輪母ネットワーク代表から活動紹介、防災の取り組みや防災ワークブックを制作するまでの経緯、災害を振り返りながら日常でできる防災の話、画面越しに防災ワークブックを活用しワークも行いました。途中で、防災士の役員からはITを使った防災、電源の備蓄や復興後の話、女の子の親の役員からはSOSカードについての活用の仕方、肢体不自由児の親の役員からは、医療的ケア、重度の重複障害のお子さんたちの食事について困ること、食事形態について工夫している話、又別の役員からは、排泄について、簡易トイレ、ペットの砂を使った取り組みや災害時の食事で困ること、対策について話しました。メンバーが交代で話す輪母スタイルのセミナーです。



今回のオンラインセミナーでは、主催者が奈良県なので奈良の方も多く、愛知県、関東からと遠距離からも参加者がいて、このような機会がなければ参加できなかったと参加者からの声を聞きました。「3時間のセミナーがあっという間だった」、「とてもわかりやすく良かった」とたくさん感想をいただき、ドキドキする初めてのオンラインセミナーでしたがチャレンジしてよかったと思いました!



障がいのある子どもと大人とその家族の会 輪母ネットワーク

社会福祉法人大阪市生野区社会福祉協議会

〒544-0033 大阪市生野区勝山北3-13-20

TEL 06(6712)3101(代) FAX 06(6712)3001

ホームページ <http://ikunoku-shakyo.jp/>

●いくみんの郷(さと)あじさいセンター(生野区老人福祉センター)

〒544-0021 生野区勝山南4-7-35

TEL 06(6712)2228 FAX 06(6712)3528

区社協マスコット
キャラクター
はーとちゃん

